

■コメント

1. インフルエンザ

定点当たり3.35人と、前週の2.95人と比べやや増加しています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等は、第11週は6件、第12週は2件と、依然として発生が続いています。

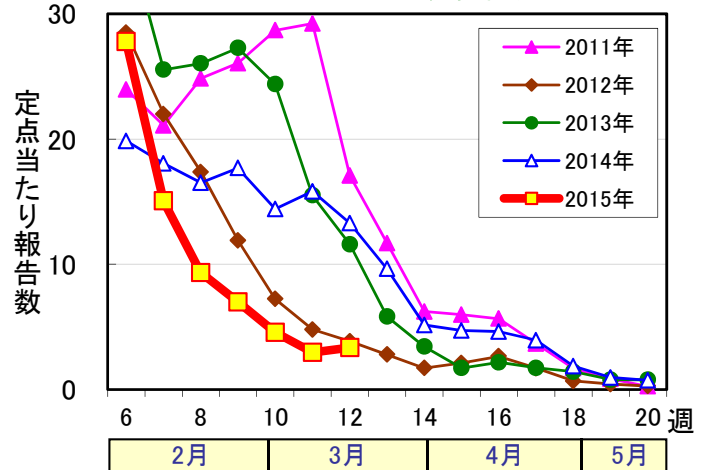
なお、第12週の市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)による迅速診断キット検査結果では、A型陽性が22人、B型陽性が24人報告されています。(次頁参照)

今後も小規模な流行がしばらく続くと思われます。引き続き手洗い・うがいの励行、咳エチケットなどの感染予防対策を心がけましょう。

2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり3.33人と、例年同時期と比較して多い状態が続いており、注意が必要です。

インフルエンザの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
小児科	インフルエンザ	124	3.35	9.30	↗	小児科	流行性耳下腺炎	28	1.17	0.61	↗
	咽頭結膜熱	3	0.13	0.34	↗	眼科	RSウイルス感染症	-	-	0.22	↗
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	80	3.33	1.28	↗	眼科	急性出血性結膜炎	1	0.13	0.03	↗
	感染性胃腸炎	196	8.17	8.79	↗	眼科	流行性角結膜炎	2	0.25	0.53	↗
	水痘	9	0.38	0.94	↗	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	↗
	手足口病	2	0.08	0.77	↗	基幹	無菌性髄膜炎	-	-	-	↗
	伝染性紅斑	-	-	0.13	↗	基幹	マイコプラズマ肺炎	-	-	0.14	↗
	突発性発しん	2	0.08	0.50	↗	基幹	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	↗
	百日咳	-	-	0.08	↗	基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2	0.29	-	↗
	ヘルパンギーナ	-	-	0.04	↗						

急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	23	男性(50歳代)
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	6	男性(80歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	2	男性(30歳代)・感染者
5	梅毒	1	3	女性(30歳代)

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフル エンザ	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	RSウィ ルス感 染症	急性出 血性結 膜炎	流行性 角結膜 炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎	(ロタウ イルス) 感染性 胃腸炎
報告数	広島市	第8週	345	1	89	272	11	6	2	13	-	-	19	3	-	1	-	-	-	-	1
		第9週	258	1	82	279	9	8	-	3	-	1	12	8	-	3	-	-	-	-	1
		第10週	168	2	69	243	6	4	-	11	-	2	58	1	-	3	-	2	-	-	-
		第11週	109	-	78	257	9	6	-	9	-	-	27	5	-	5	-	-	-	-	-
		第12週	124	3	80	196	9	2	-	2	-	-	28	-	1	2	-	-	-	-	2
定点当 たり	広島市	第8週	9.32	0.04	3.71	11.33	0.46	0.25	0.08	0.54	-	-	0.79	0.13	-	0.13	-	-	-	-	0.14
		第9週	6.97	0.04	3.42	11.63	0.38	0.33	-	0.13	-	0.04	0.50	0.33	-	0.38	-	-	-	-	0.14
		第10週	4.54	0.08	2.88	10.13	0.25	0.17	-	0.46	-	0.08	2.42	0.04	-	0.38	-	0.29	-	-	-
		第11週	2.95	-	3.25	10.71	0.38	0.25	-	0.38	-	-	1.13	0.21	-	0.63	-	-	-	-	-
		第12週	3.35	0.13	3.33	8.17	0.38	0.08	-	0.08	-	-	1.17	-	0.13	0.25	-	-	-	-	0.29
	全国	第10週	4.32	0.32	3.11	8.07	0.51	0.41	0.37	0.46	0.01	0.02	0.33	0.43	0.01	0.40	0.01	0.03	0.23	0.03	0.42
		第11週	3.99	0.33	3.12	8.22	0.51	0.44	0.39	0.45	0.01	0.03	0.33	0.41	0.01	0.43	0.02	0.04	0.20	0.03	0.40

■新たに判明した病原体検出状況

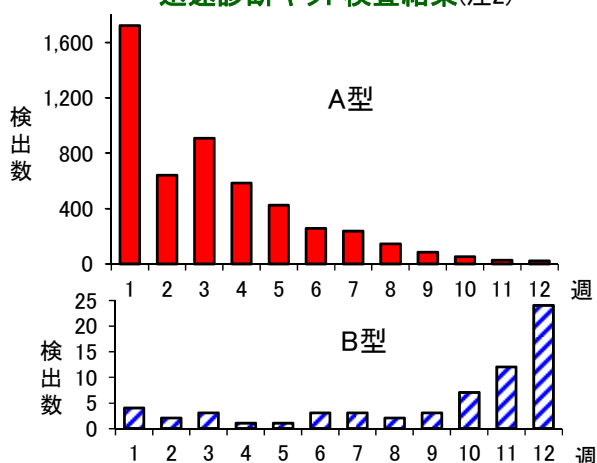
(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	13	女	2015/03/14	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	13	男	2015/03/14	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	10	男	2015/03/14	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	6	女	2015/03/14	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	8	男	2015/03/15	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	14	男	2015/03/15	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	11	男	2015/03/15	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型
インフルエンザ	インフルエンザ様症状	5	女	2015/03/15	鼻汁(拭い液)	インフルエンザウイルスA(H3)型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における今シーズン(注1)のインフルエンザウイルス検査状況 (2015年第12週現在)

迅速診断キット検査結果(注2)



基幹病院2か所における迅速診断キットのインフルエンザウイルス検出数の今シーズンの累計は、A型陽性が5,800人、B型陽性が71人と、A型が98.8%を占めています。A型は第1週をピークに減少していますが、B型は第10週(3月初旬)から増加傾向が見られます。

なお、広島市衛生研究所の遺伝子検査(注3)では、今シーズンはA香港(AH3)型のみ、70件(これ以外に亜型判定不能1件)検出されています。

(注1) インフルエンザの1シーズンは9月から翌年の8月までです。

(注2) 迅速診断キット検査結果は、市内の基幹病院2か所(インフルエンザ定点ではない)からの報告です。

(注3) 感染症発生動向調査における病原体定点において採取された検体等を、広島市衛生研究所で検査したものです。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2015年第12週(3月16日～3月22日)